

発行日 平成28年8月1日

★ 福まちだより ★

ふれあい東月寒

【第26号】

発行 東月寒地区
福祉のまち推進センター

発行部数 8,100部

札幌市豊平区月寒東3条17丁目
東月寒まちづくりセンター内
Tel/Fax (011) 853-2913

❖地域内福祉施設団体との交流会開催❖

東月寒地区には、多数の福祉施設及び団体が存在します。居宅介護支援・訪問看護・通所介護・小規模多様機能型居宅介護・ケアハウス・グループホーム・有料老人ホーム・シニア向け賃貸住宅・サービス付き高齢者向け住宅・介護予防センター等々、東月寒福祉のまち推進センターは地域福祉関係事業所・団体との交流懇談会を平成28年2月15日地区センターで開催しました。

豊平区社会福祉協議会、大崎事務局長より同協議会の方向性及び今後の活動方針報告があり、地区協議会会長より活動報告、出席代表者の自己紹介が行われました。交流会では、地区福まちの活動全般報告、福祉施設団体より運営内容の説明が発表されました。

又、意見交換会で地区福まちがサロン開催時会場不足で困っていることに対し、福祉施設団体から会場を使用されてはとの提案がありご配慮に感謝申し上げます。

そのほか双方の運営上の悩みや、互いの協力度を持ち続けて今後とも友好関係を深めていくことを約束し、第一回目の交流会を終了しました。

信頼された推進員 見守り活動

東月寒地区では、70歳以上の一人暮らしで希望された方々を対象に、見守り、暮らしの相談事のお手伝いを行っております。

その方々を対象に意識アンケートをお願いしました。現在困っていること、困っている事をどなたに相談されますか。

1 困っていること・不安に思うことの問い

① 健康 ② 自分の介護 ③ 除雪

2 困っている事の相談先はどの問い

① 家族・親戚・知人 ② 民生委員・福まち推進員 ③ かかりつけの病院

以上の内容でありました。困っている事の相談先に推進員が二位に位置するのは、他地区アンケートに比較し大変高い数値にあります。信頼されたことと責任の重さに更なる気持ちを引き締める覚悟であります。福まち活動継続する所存であります。

東月寒地区社会福祉協議会
会長 飯島 弘光



なかよしクラブ「羊ヶ丘げんきいっぱい」 に参加して

私は、3年前にできたこの会に参加して毎日の生活により一層の張り合いが持てるようになりました。

活動内容は茶話会を中心にカラオケや会員同士の経験談等について語り合い、昔の自分を取り戻す機会にもなりました。

今ではこの会に参加するのを楽しみにスケジュールを立てている毎日です。

第一ブロック 対象者 村山 智恵子

桜見学会

第一ブロックは5月10日、散策も兼ねて街路に植えられた桜を見に行つて来ました。場所は国道36号線からイオン西岡方向で、50本余りの桜の木があります。残念ながら葉桜状態でしたが、道路沿いに立つお宅の花を観賞しながら、途中第2地域包括支援センターで休憩をとらせていただき、散策を楽しんできました。

第一ブロック 推進員 縄田 昌介

新聞製作の現場見学

6月8日、北広島市の道新総合印刷本社工場を訪れ、高速輪転機で新聞が印刷される様子などを見学しました。



道新総合印刷本社工場にて

印刷技術の進歩に驚かされました。現在は、本社でパソコンやコンピュータで編集された原稿がデジタル回線で道内6か所の工場へ送られ、印刷していました。

帰りには、自分達が写った新聞などおみやげをもらって全員喜んで帰ってきました。

第二ブロック長 種村 久美子

百合が原公園にて

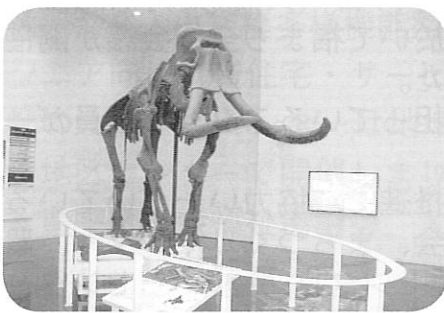
5月18日。この日は、とっても天気が良く、暖かい日でした。対象者といっしょに、白樺台病院のバスに乗せて頂き、北区の百合が原公園に行つて来ました。公園には、四季おりおりの花達が咲きほころび、初夏のさわやかな風が吹いておりました。レストラ

ンでは楽しく食事をしながら、普段一人住まいをされている人々がききとして皆でおしゃべりをし、楽しい一日を過ごす事ができました。

第三ブロック 推進員 花沢 直子

北海道博物館にて

初夏の青空に恵まれた6月22日(水)。第四ブロックでは、閉じこもり予防事業として、緑を色濃くした野幌森林公園のなかの、「森のチャレンジャー・北海道博物館」へ、総数26名で出かけてきました。



建物の玄関には、ゆったりとしたスロープがあり、車椅子も多数用意され、高齢者や身体の不自由な方にも、ゆったり見学できるようになっておりました。北海道の自然環境と人々とのかわりかわりが5つのテーマで展示されており、特に第4テーマ「わたくしたちの時代」では、足踏みミシン、手動脱水洗濯機、ちゃぶ台等「知っている!」「使っていた!」「母が使っていました!」等、会話が弾み、対象者さんと推進員の方の距離が、ぐ~っと縮まった様に感じられたのは私だけではなかったのではないのでしょうか?

今回のように短い時間ではありましたが、遠方まで足を延ばせるのも、しらかば台病院のバスの提供、介護予防センター山本さんの配慮のお陰と感謝の1日でした。

第四ブロック長 田中 郁代

防犯スタッフから一言

防犯スタッフの仕事は、ふれあいキッズ(地区センターで開催)に来てくれる親子さん達の安全を見守ったり、駐車場で車の誘導をお手伝いしたり、暑い日も寒い日も頑張っています。



読み聞かせグループ「このゆびとま〜れ」
皆、真剣に聞いているヨ!

私達も、子供達の笑顔にたくさんの元気をもらっています。

防犯スタッフに協力してくださる方を募集しています。楽しい仲間といっしょに子育て中のお母さんを応援しませんか。

連絡待っています!



子育て支援事業部 市川 邦光

～お互い協力し合える地域を目指して、顔の見える関係づくりを～

東月寒地区福祉のまち推進センターと 福祉関係事業所・団体との懇談会を開催しました

2月15日、東月寒地区センターで東月寒地区福祉のまち推進センター（以下、地区福まち）と同地区内にあるケアプランセンター、訪問看護ステーション、デイサービスセンター、ケアハウス、グループホーム、有料老人ホーム、NPOなどの福祉関係事業所等20か所による懇談会を開催しました。

この懇談会は、日頃、見守り・訪問活動を中心とした地域福祉活動を進める地域組織である地区福まちと福祉関係事業所等がネットワークをつくり、日常の連携した活動や大規模災害発生時に協力し合える関係づくりを目的として初めて開催されたものです。



豊かな心より抜粋

福まち全体会議を終えて

去る5月17日（火）、東月寒地区センターに於いて福まち全体会議が開催されました。

この会議は福まちの活動を担っているスタッフ全員が一同に会する総会に当たります。

会議には日頃福まち活動の推進にご協力いただいている町内会連合会、社会福祉協議会、まちづくりセンター、豊平区保健福祉課、地域包括支援センター、介護予防センター様にご出席いただき励ましの辞をいただきました。

議事は例年通り前年度の事業実績・決算、今年度の事業計画・予算について福まち運営委員長より報告がなされました。次に昨年度新たな取り組みとして行われた、見守り対象者への意識調査アンケート結果、東月寒地区にある福祉施設等との懇談会について説明がありました。

続いて研修・講習会が行われ、豊平区社会福祉協議会の高谷次長により「札幌市生活支援体制整備事業」について学びました。介護予防、包括的支援事業に生活支援事業が加わり、福まち活動の支援体制が強化されるものと期待され、大いに励まされる会議となりました。



平成27・28年度東月寒地区社会福祉協議会役員名簿

役職名	氏名	住所	町内会名	役職名	氏名	住所	町内会名
会長	飯島 弘光	月寒東2条12丁目	しんたく				
東月寒地区福祉のまち推進センター運営委員会							
事務局				高齢者対策事業部			
運営委員長	岩本 節子	月寒東5条14丁目	第一	第一ブロック長	堀内 高志	月寒東1条13丁目	月寒東2区
運営副委員長	山田 弘志	月寒東2条12丁目	しんたく月寒	副ブロック長	北川 孝志	月寒東2条12丁目	しんたく月寒
事務局長	佐々木 俊明	月寒東5条15丁目	東北通	副ブロック長	佐藤 百合恵	月寒東2条12丁目	しんたく月寒
事務局次長	品川 國幸	月寒東3条17丁目	南ヶ丘	第二ブロック長	種村 久美子	月寒東4条16丁目	中央
事務局次長	今村 美智子	月寒東3条18丁目	白ゆり	副ブロック長	伊藤 陽子	月寒東5条17丁目	東しらかば
会計部長	石丸 継一	月寒東3条16丁目	3条16丁目	第三ブロック長	藤田 美枝子	月寒東5条19丁目	たかの
子育て支援事業部				副ブロック長	八木原 久子	月寒東3条19丁目	3区第14
部長	山脇 敦子	月寒東3条16丁目	すずらん	第四ブロック長	田中 郁代	月寒東2条18丁目	3区第4
副部长	中村 美奈子	月寒東1条19丁目	3区第9	副ブロック長	井谷 興子	月寒東1条17丁目	3区第1
福祉除雪事業部				副ブロック長	片山 俊子	月寒東2条19丁目	3区第7(若葉)
部長	佐藤 一郎	月寒東3条17丁目	南ヶ丘				